

第1回セミナー

7.28(木)

就労に困難をかかえる方の

働く場と機会を創出

新しい社会的企業のカたち

ソーシャルファーム

動画視聴

8.4(木)

8.18(木)

参加方法は2パターン!いずれかご都合のよい方でご参加ください。

会場参加 申込受付期間:
7/27(水)17:00まで

場所/TOKYO創業ステーション
Startup Hub TokyoTAMA
時間/14:00~16:30 定員/40名

動画視聴 申込受付期間:
8/17(水)17:00まで

8.4(木)~8.18(木)
定員/30名(後日視聴)

in Tokyo

参加
無料

第1部

『ないなら、作ろう!!』を形にした会社 ~日本初。障害者専門保険会社の挑戦~



知的障害・発達障害・ダウン症・てんかんの人は、生命保険・損害保険に加入できにくいのが現実です。でも、普通に暮らすためには、病気やケガの保障、他人の物を壊したりケガを負わせてしまったりした時などの補償はとても大切。そんなリスクに対処するために生まれた日本初の障害者専門保険会社の歴史と取り組み、自社の障害者雇用で学んだことを、障害当事者も交えてお伝えします。

榎本重秋 氏

ぜんち共済株式会社 代表取締役社長

第2部

大塚応援カンパニーの取り組み ~立ち上げから現在に至るまで~



大塚応援カンパニーでは、豊島区北大塚の商店街をはじめ周辺に店舗を持つ会社に対するコンサルティングや簡単なお手伝い等を中心に、書類の作成、POP作りのデザイン等を行っています。その他にも慈善事業として子ども食堂を運営しています。どの様にして会社を立ち上げたのか、なぜ、そこに就労困難者が結びつくに至ったか、どうしてソーシャルファームを始めたか等の背景を含めお話しします。

吉田裕子 氏

株式会社大塚応援カンパニー 代表取締役

伊藤一輝 氏

株式会社大塚応援カンパニー 顧問

※東京都認証ソーシャルファームとは、自律的な経済活動の下、障害者、ひとり親の方、ひきこもりを経験された方など、就労に困難を抱える方を全従業員の20%以上かつ3人以上雇用する社会的企業です。

東京都は、就労に困難を抱える方が働く新たな枠組みである「ソーシャルファーム」の創設や活動を支援します。

ソーシャルファーム支援事業は、東京都の出えんを受け、公益財団法人東京しごと財団が実施しています。

「ソーシャルファーム」とは ▶ 自律的な経済活動を行いながら、就労に困難を抱える方が、必要なサポートを受け、他の従業員と共に働いている社会的企業のことです。

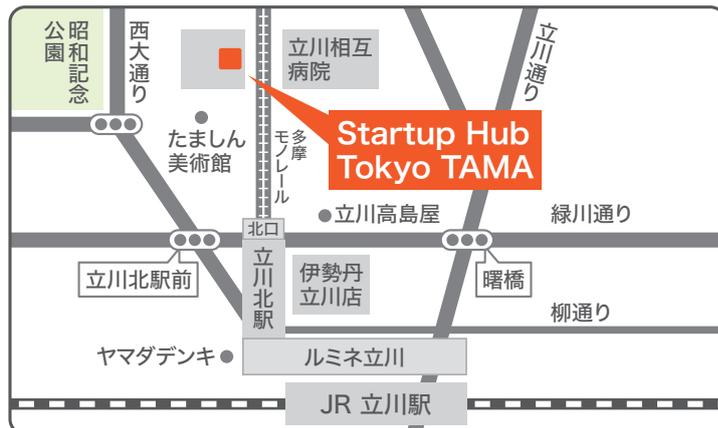
開催概要

TOKYO創業ステーション Startup Hub Tokyo TAMA

〒190-0014
東京都立川市緑町3-1 GREEN SPRINGS E2 3階

参加方法 ▶ 参加方法は2パターン！
いずれかご都合のよい方でご参加ください。

| | |
|------|-----------------------|
| 会場参加 | 40名 |
| 動画視聴 | 30名 配信期間 ▶ 8月4日～8月18日 |



※新型コロナウイルス感染症等の感染防止のため、会場ご参加時にはマスクの着用と入り口での消毒にご協力をお願いいたします。

主な内容

13:30～ 受付開始

14:00～ (公財)東京しごと財団より東京都の取り組みについて

14:10～14:50 **第1部** 『ないなら、作ろう!!』を形にした会社
～日本初。障害者専門保険会社の挑戦～【榎本重秋 氏】

15:00～15:40 **第2部** 大塚応援カンパニーの取り組み
～立ち上げから現在に至るまで～【吉田裕子 氏 / 伊藤一輝 氏】

15:40～ パネルディスカッション

それぞれの講師の方に登壇いただき、参加者や司会による質問等【司会：(公財)東京しごと財団職員】

対象

ソーシャルファームの創設・運営を検討している方、ソーシャルファームに関心のある方等

第1部 登壇者

榎本重秋 氏

ぜんち共済株式会社 代表取締役社長

町田市出身。明治大学商学部卒業後、AIU保険会社入社。同社上野支店勤務時に、知的障害者補償制度の担当となる。2000年チューリッヒ保険会社へ転職、知的障害者親の会からの要請を受け、「全国知的障害者共済会」設立に携わる。

2006年「ぜんち共済株式会社」を設立。2008年知的障害・発達障害者のための専門保険会社として事業を開始。現在、全国5万3,000人を超える障害者の事故解決に当たっている。一般社団法人日本少額短期保険協会会長など団体の役員を歴任、第3回ホワイト企業大賞・特別賞【風通し経営賞】など受賞歴も多数。



第2部 登壇者

吉田裕子 氏 株式会社大塚応援カンパニー 代表取締役

元々は大手ゲーム会社にて3DCGゲーム開発をしていたが趣味で始めたキックボクシングにハマり格闘技界へ。当時有名だったアマチュアKBの会社へ入社後、同ジムの会長となるが新型コロナの影響にてジムをクローズし、自身が就労困難者となったことをきっかけに大塚応援カンパニーを立ち上げる。

伊藤一輝 氏 株式会社大塚応援カンパニー 顧問

地元大塚で接骨院を開業。子ども食堂の存在を知り、豊島区より「弁当サポートプロジェクト」として認定を受け、ひとり親世帯を対象にお弁当を無料提供する慈善事業を大塚応援カンパニーで実施、日々積極的にボランティア活動に参加している。2022年にはクラウドファンディングで77万円の目標額を達成。目標は「日本一の超便利屋」になること。



ソーシャルファーム
セミナーへのお申込み ▶



■セミナーお問い合わせ先

ソーシャルファームに係るセミナー事務局 受付時間/平日 9:00～17:00

Tel:03-6734-1211

主催：公益財団法人 東京しごと財団